

令和 6 年度

信州大学(西長野2)西長野住宅屋上防水改修工事

---

質疑回答書

---

令和6年11月21日

---

信州大学環境施設部

信州大学  
環境施設部  
承認

質 疑 回 答 書

工事名 信州大学(西長野2)西長野住宅屋上防水改修工事

質疑回答

| 質疑番号<br>No | 図面番号  | 質 疑  | 回 答   |
|------------|-------|--|---|
| 1          | 仮設計画図 | 作業場所が建物の屋上になりますが、現場までの昇降は場内の階段等使用できるものと仮定してよいでしょうか。使用できない場合は、昇降足場が必要となりますが、大きさ建物の正確な高さを指示願います。     | 建物内の階段等使用については、監督職員と協議のうえ使用すること。<br>ただし、屋上出入口は点検用ハッチであり、昇降用足場の設置も想定している。建物の大きさは、A-01図参照のこと、高さについては、H=9.5mとする。                         |
| 2          | 仮設計画図 | 防水工事施工時の材料の荷揚げ等でクレーン作業が発生すると考えられます。また、工事用地として借用できる範囲を図面にて指示願います。(昇降足場等を使用して荷揚げする場合、荷揚げ費が別途発生します)   | 工事用地については、仮設計画図のとおりとする。<br>なお、クレーン設置場所については、駐車場内とし、監督職員と協議のうえ決定すること。  |
| 3          | 仮設計画図 | 荷上用クレーン及びステージはみておりますでしょうか。外部には登り栈橋の設置は考えていますでしょうか。工期が冬期なので温度管理の為の養生などはみておりますでしょうか。立面図及び仮設図を頂きたいです。 | 仮設計画図に記載の指定仮設以外は、任意仮設とするが、昇降用足場の設置及び荷揚げ用クレーンの使用を想定している。<br>養生などについては、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)3.1.3(5)のとおりとする。<br>建物の高さについては、質疑No.1を参照のこと。 |

図面の指示事項

| No | 図面番号 | 変更・追加事項                       |
|----|------|-------------------------------|
| 1  | 別図-1 | 3 防水改修工事 シーリングの仕様を変更する。       |
| 2  | 別図-2 | 参考数量を変更する。<br>アンテナ架台の寸法を変更する。 |
|    |      |                               |

信州大学（西長野2）西長野住宅屋上防水改修工事

I 工事概要

- 1. 工事場所 長野市西長野62-1 (西長野キャンパス)
2. 完成期限 令和7年2月7日

Table with 2 columns: 建物名称, 西長野住宅. Rows include 工種 (模様替え), 構造 (RC造), 階数 (3階建て), 建築基準法による延べ面積 (1,460), 改修面積 (防水改修).

Table with 2 columns: 工事種目, 西長野住宅. Rows include 2 仮設工事, 3 防水改修工事, 4 外壁改修工事.

- 5. 指定部分 無
6. 概成工期 無

II 工事仕様

- 1 共通仕様
(1) 信州大学が定める工事請負契約基準、現場説明書、図面2枚(表紙・図面リストを含む)及び本特記仕様書1枚によるほか、下記仕様書等のうち、〇印の付いたものを適用する。
2 特記仕様
(1) 本特記仕様書の表記
(2) 特記事項は、〇印の付いたものを適用する。
(3) 特記事項に記載の( )内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
(4) 〇印は、「国等による環境物品等の調達に関する法律」(平成12年法律第100号)に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針(令和4年2月25日変更閣議決定)」に定める特定調達物品における判断の基準(特定調達品目「公共工事」)においては表1中の品目ごとの判断の基準を満たすものを示す。

Table with 3 columns: 章, 項目, 特記事項. Section 1: 各章共通事項. 1.1 適用区分: 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
1.2 電気保安技術者、工事用電力設備の保安責任者: この工事現場に下記いずれかの資格を有する電気保安技術者を選任する。
Table listing qualifications for electrical safety technicians.

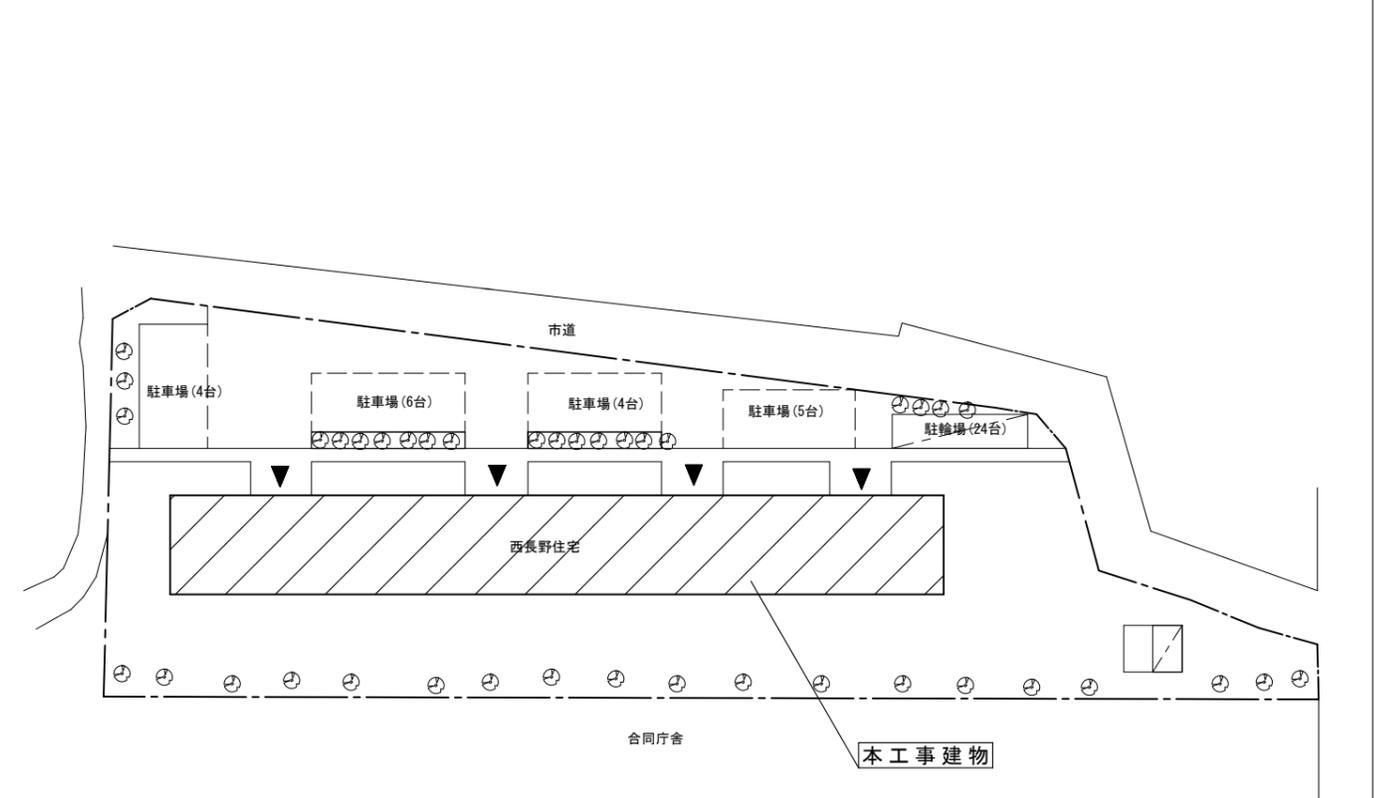
2 仮設工事
1 施工条件
この工事現場では、次の施工条件による。(1.3.5)[1.3.5]
原則、作業時間は午前8時から午後6時までとすること。
大きな騒音、振動を伴う工事は監督職員と協議を行うこと。
低騒音型、低振動型の建設機械を使用し騒音、振動の軽減を図ると共に、粉塵の飛散の軽減を図ること。
工事用車両の出入り口付近には誘導員を配置し、歩行者等の安全確保を行うこと。
工事用車両が通行する際は、構内住民等の安全には十分気をつけること。
本工事用地内にある樹木は、工事に支障がある場合には監督職員と協議の上、剪定、仮植を行い工事完成時に現状復旧すること。
障害物の撤去又は移設が必要な場合は監督職員と協議を行うこと。
日曜日・祝日は、作業を実施しないこと。
近隣住民に対する安全対策には万全を期すこと。
2 完成時の提出図書
完成図の種類及び記入内容は次による。また、それらを本工事目的物に使用するための権利については、発注者に委譲する。
Table: 種類, 体裁等, 部数
完成図の種類等は次による。
作成方法: 青焼き製本(白焼き可)
原図サイズ: A1
工事写真帳は( )紙媒体 ( )電子媒体 で1部提出する。
完成写真はキャビネット版とし黒表紙、工事名称等は金文字入りとする。
なお、完成写真には撮影方向等を明示した配置図、平面図を添付する。
本工事は、次の書類について電子納品の対象とする。
完成写真、工事写真、完成図、施工図
貸与する設計図のCADデータ著作権者: 信州大学
ファイル形式: JWW
貸与条件: 貸与するCADデータを本工事における施工図又は完成図の作成のために以外に使用しないこと。
提出方法: 使用する媒体はSDカード等とする。
ファイル形式: 写真: J-PEG又はExcel
図面: JWW及びPDF

2 足場等
[2.2.1][表 2.2.1]
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
外部足場
・設置する (設置範囲 ( ) 工事に必要な範囲 ( ) 図示による ( ))
・設置しない
防護シート
・設置する (設置範囲 ( ) 工事に必要な範囲 ( ) 図示による ( ))
・設置しない

3 防水改修工事
( ) 降雨等に対する養生方法(とい共)
( ) 改修標準仕様書3.1.3(5)(7)~(9)による
( ) 既存防水の処理
既存保護層の撤去
・行う(範囲 ( ) 図示による ( ))
・行わない
既存防水層の撤去
・行う(範囲 ( ) 図示による ( ) 1層、2層あり 2層目を撤去する ( ))
・行わない
既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去
・行う( M4AS M4ASI M4C M4DI L4X )
・行わない

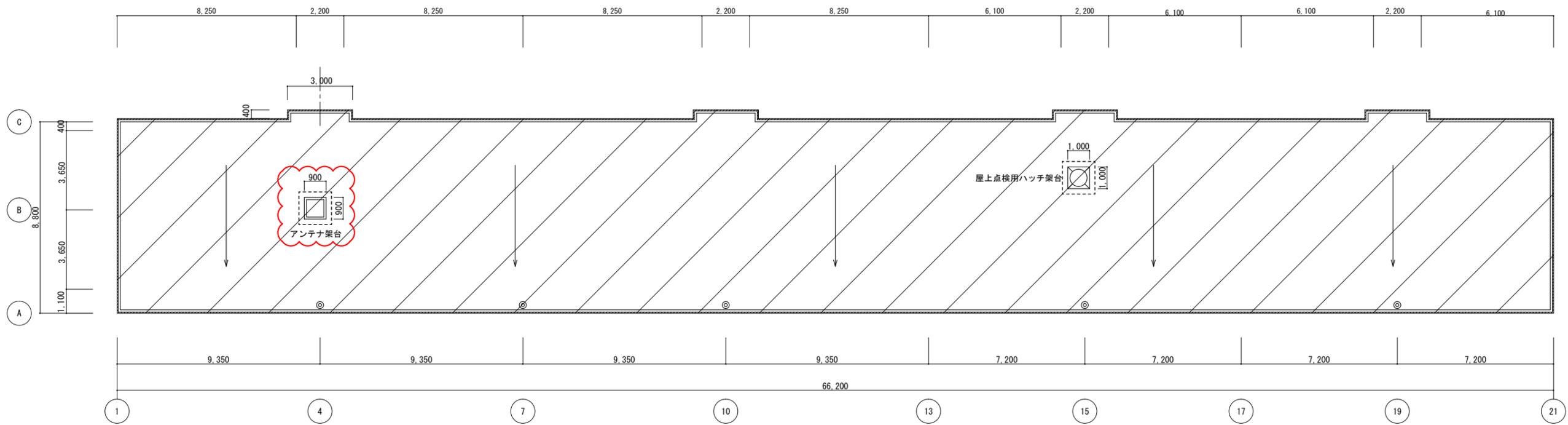
合成高分子系ルーフィングシート防水
( ) 屋根保護防水
( ) 新設防水層の種類
Table: 改修工法, 新設種別, 施工箇所, 断熱材, 仕上塗料(種類, 使用量), 高日射反射率防水, 備考
・POS
・S4S
・S3S

シーリング
合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ
( ) 改修標準仕様書表3.5.1から表3.5.3による
・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ
種類 ( )
厚さ ( ) mm以上
シーリング改修工法の種類 [3.1.4] [3.7.2, 3, 7, 8]
・シーリング充填工法
( ) シーリング再充填工法
・拡幅シーリング再充填工法
・ブリッジ工法
・ボンドプレーカー張り
・適用する ( ) 適用しない
エッジング材張り
・適用する ( ) 適用しない
シーリング材の種類、施工箇所
下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。
Table: 施工箇所, シーリング材の種類(記号)



配置図 S=1/300

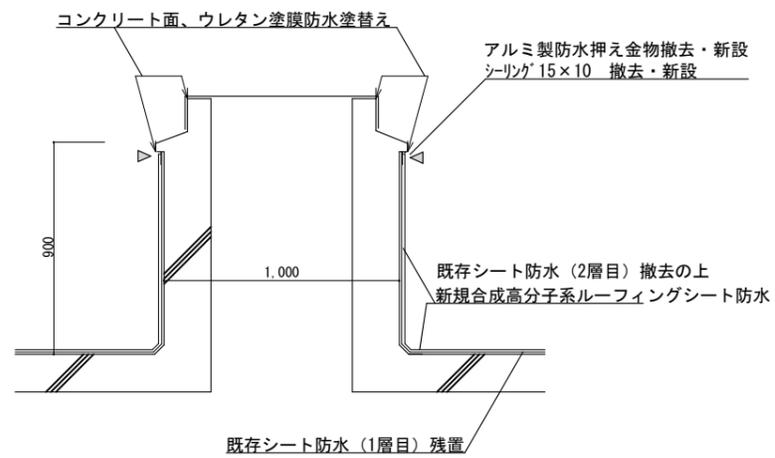
( ) は、変更箇所を示す。



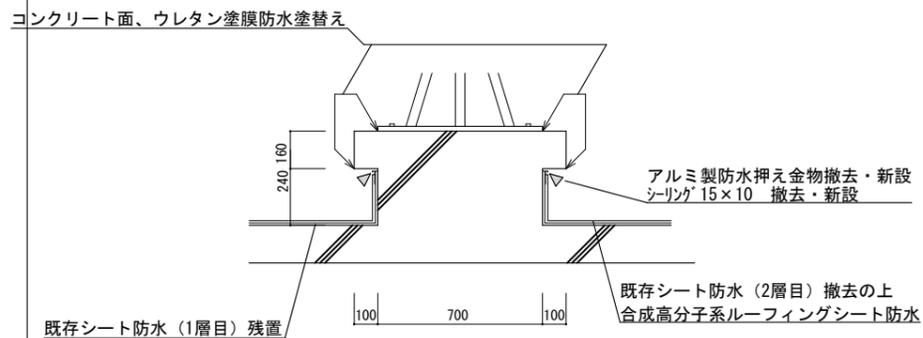
屋根伏図 S=1/100

凡例  
 改修範囲

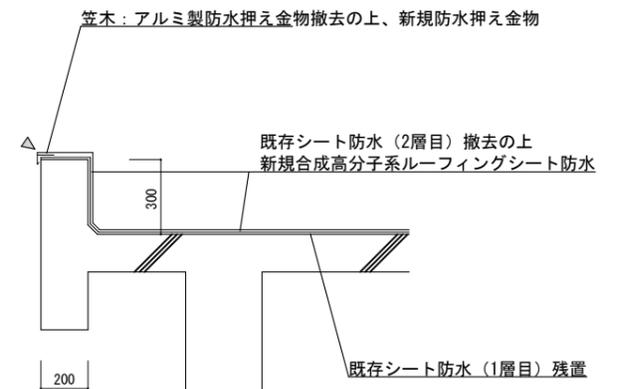
| 外部仕上表 (改修前) |      | 外部仕上表 (改修後)                         |   |
|-------------|------|-------------------------------------|---|
| 西長野住宅       | 屋根   | コンクリート金ゴテ下地、合成高分子シート防水 (2層あり) t=1.0 | 既存防水層 (2層目) 撤去の上、合成高分子系ルーフィングシート防水 t=1.5 機械固定絶縁工法                         |
|             | 笠木   | アルミ製防水押え金物 (45×65 t=1.7)            | アルミ付緩衝フォーム敷き込 t=1.0   |
|             | ドレーン | ◎ ドレーン (縦型100φ×5ヶ所) 撤去              | ◎ 改修ドレーン (縦型75φ×5ヶ所)  |
|             |      |                                     | ※参考数量：合成高分子系ルーフィングシート防水 (平部 587㎡ 立上り 49.3㎡)、防水押え金物 (159m)、ウレタン塗膜防水 (1.9㎡) |



屋上点検用ハッチ架台納まり図 S=1/15



アンテナ架台納まり図 S=1/15



天端部納まり図 S=1/15

は、変更箇所を示す。

信州大学環境施設部

工事名  
 信州大学 (西長野2) 西長野住宅屋上防水改修工事

図面名  
 屋根伏図 各部納まり図

縮尺  
 A1 : 1/100 15  
 A3 : 1/200 30

図面番号  
 A - 01